



●ミコヤンMiG-25・フォックスバット(ソビエト)



●ツポレフTu-28・フィドラー(ソビエト)



●スホーイSu-17・フィッターC(ソビエト)



●グラマンF-14 トムキャット(アメリカ)



●マクドネル・ダグラスF-15イーグル(アメリカ)



●ゼネラル・ダイナミクスF-16(アメリカ)



●ホーカー・シドレー・ハリア(イギリス)



●サーブ37ヒゲン(スウェーデン)

大空の戦略フロンティア、
マツハ最新鋭機70種のすべて！
世界の空軍トップ・レベルが競う
苛烈な《性能戦争》の全貌！！

■カラー作品

4chクロスオーバー・サウンド

世界の空軍

■ナレーター・小池朝雄 ■構成・河辺和夫 ■音楽・長戸大幸
■技術指導・源田 実 (サントラ監)セアンシス・レコード 東映洋画



—AIR FORCE '77—

大空に賭ける人類の夢は果てしない。その夢をのせて、今や航空機は人類の足として世界の空を駆けめぐり、日進月歩の発展ぶりとどまる処を知らない。

とくに、兵器としての航空機は一国の運命を左右するとも云われるだけに、幻のペールにつつまれてはいるが、それは素晴らしいスピードで発達しているに違いない。

より速く、より強く、……その命題のもとに各国の空軍は妍を競い、その力強い爆音は世界の空に響いている。

日本に於ても次期戦闘機の決定をめぐり、いわゆる、FX問題が政治問題としても大きくクローズアップされている最中、函館空港に突如ソ連の幻の戦闘機MiG-25が飛来し全国的に話題が沸騰している。

そんな話題の真最中にこの映画「世界の空軍」は偶然に登場する。

東映の洋画部がこの作品に目つけたのは昨年12月であった。以来、世界各国と交渉し、英国情報局、ホーカー・シドレー社、ソ連国防省、米国のペンタゴン及びグラマン社、ゼネラル・ダイナミクス社、サンダー・バーズ飛行チーム、マクドネル・ダグラス社、仏国防省等から資料の提供を得て、この「世界の空軍」の編集を始めた。

今話題になっているMiG-25を始め、米国のF-14、F-15、F-16等、米、ソ、仏、英、スウェーデン、スイス等の第一線で活躍中の最新鋭機（戦闘機、爆撃機、艦上攻撃機、哨戒機、輸送機、偵察機、地対空、空対空ミサイル）の総てを集めている。それは各国空軍の性能、装備、訓練、実戦等を各国一流カメラマンが撮影したもので、そのフィルムは2万メ

ートルにもなる。

この作品の内容は、ベトナム戦争で活躍したファントム(F-4)以後、世界の航空機の性能戦争の中で次々と生れた最新鋭機的全貌をとらえ、その激しい競争の模様と、各国の現有勢力の戦闘機を中心に、トータル・システムを解説している。

空軍機の姿は華麗であり、見る者の夢をさそう。そして、その闘う姿は雄々しく、たくましく壮絶である。だが、それに内臓されているものは、寸秒を争う空の戦に備えた装備、地上攻撃用の強大な破壊力を持つ武器、また寸分の狂いも許されぬ精密なメカニックのかたまり、それが空軍機である。そして、その性能を争う戦いは無限に続く事であろう。

このように発達し最大な攻撃力を持つ航空機的全貌を知る事は、いくら戦争を放棄したとはいえ、現在の日本人にとっては本当に必要な事ではないだろうか……。

映画音楽担当「長戸大幸」について

この映画音楽を担当している長戸大幸は、地道な活動を続けながら、次第にその輝きを増してきつ、ある、ニュー・ミュージック・シーンの新星である。彼は今、自ら主宰する「ビッグ・ミュージック」での活動を主としているが、近い将来、日本のミュージック・シーン全体を大きく動かす可能性を秘めた、若手コンポーザーの一人である。

「シーチャン・ブラザーズ」について

日本で初めて本格的なクロス・オーバー・サウンドを手がけてきた彼等は、今も主として、ライブ・スポット活動を中心に活躍している。高円寺「次郎吉」、京都「拾得」等がその活動の舞台である。

〈サントラ盤〉セブンシーズ・レコード

東映洋画
TOEI

■構成 河辺和夫 / 技術指導 源田実 / 音楽 長戸大幸
■テーマ音楽 ソニック・ブーム ■愛の翼 / 演奏 シーチャン・ブラザーズ / 協力 セブンシーズ・レコード / タスク・ミュージック
■協力 / アメリカ合衆国空軍 / アメリカ空軍サンダー・バーズ / フランス国防省 / 全ソ映画輸出入公団
ゼネラル・ダイナミクス社 / グラマン社 / マクドネル・ダグラス社 / ホーカー・シドレー社 / 航空新聞社



《カラー作品》

4chステレオ・サウンド

世界の空軍

—AIR FORCE '77—

ナレーター・小池朝雄

11月23日(祝)ロード
よりショー

新宿東映パラス (351) 3061

銀座東急 (571) 3411

東急レックス (407) 7019

池袋東急 (971) 2727

★特別鑑賞券絶賛発売中! ¥900 (当日/一般1200円/大学1100円/高校1000円の処)